Power Exporter e: 6000は クルマとつながることにより、 「走る電源」という新しい価値を 生み出すことができます。

災害時の備えに、さまざまな用途に。

電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池自動車(FCEV)などの

電動車両には、たくさんの電気を貯める能力や発電する能力があります。

Power Exporter e: 6000は、電動車両から電気を取り出し、大型電気製品から

パソコンなどの精密機器まで、さまざまな電気機器に電力を供給します。

最大 6kVAを出力することから、電動車両を災害時の非常用電源として、

避難所や小規模のオフィス・店舗などで活用するのに最適です。

排出ガスもなく音も静かなので、周囲や環境への負担を気にすることなく、

屋外イベントや夜間工事など、

いろいろな場所で多彩な用途に

使用することができます。



# Power Exporter e: 6000







### ■主要諸元

タイプ	Power Exporter e: 6000		
型式	EBNJ		
定格出力	6kVA		
出力端子	100V × 4口 抜け止め接地コンセント 200V × 1口 接地3P30A引掛埋込コンセント		
定格出力電圧	AC100·200V(単相3線式)		
質量	41kg		
外形寸法	D755 × W387 × H438mm		
給電ケーブル長	2.1m		
周波数	50Hz・60Hz (切替え式)		
電力変換方式	インバーター方式		
適用規格	電動自動車用充放電システムガイドラインV2L DC版		
保証期間	3年間		
横置き保管	可		

※Power Exporter e: 6000は横置き状態での使用はできません。■<u>価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)で参考価格です。</u>販売価格は販売会社が独自に決めております。

●ご使用前に取扱説明書と保証書をよくお読みください。
●本仕様は予告なく変更する場合があります。
●写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。

●このカタログの内容は2025年9月現在のものです。

Honda Power Exporter e:

https://www.honda.co.jp/gaibukyuden/

お問い合わせ、ご相談は下記まで。

(株)ホンダパワープロダクツジャパン 法人販売課 **048-973-0602** (愛付時間:9時~12時 13時~17時 ※±日祝日除く)









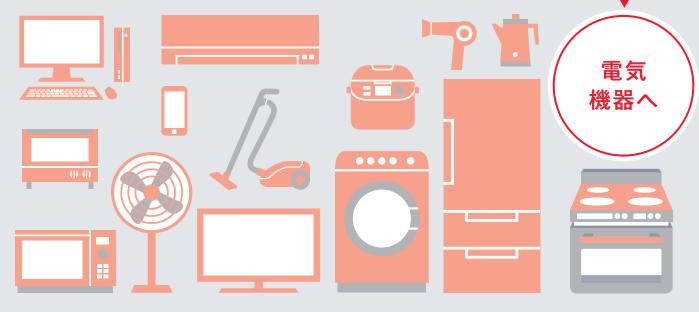
V2L対応 可搬型外部給電器

Power Exporter e: 6000









# 「災害時などに活きる性能」

## 单相3線式100/200V同時出力可能

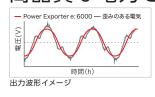
100V、200Vのコンセントを備え、同時に出力することが可能です。スマートフォンや一般の電気 機器はもちろん、200V出力でオフィス用エアコンや店舗用冷凍庫など幅広い機器に対応します。

## 最大出力6kVA\*1

電動車両から、Power Exporter e: 6000は最大6kVA(平均的な一般家庭で消費する電力の約2倍\*2) の電力を出力することができるので、災害時の避難所や防災拠点、小規模のオフィスや店舗の非常用電源

\*1 100V定格出力。200V定格出力は6.0kVA、合計定格出力は6.0kVAとなります。ただし、供給できる電気の出力・容量は接続する車両により異なります。 \*2 平均的な一般家庭の電気契約「従量電灯B・30A契約(東京電力調べ)」より試算

## 高品質な電力を供給



正弦波インバーターを搭載 しており、パソコンなどの 精密機器も安心して使用

## 排出ガスゼロ\*、静かでクリーン

排出ガスもなく静かなので、周囲への配慮や環境負荷を気にすること なく使用できます。

\*燃料電池自動車接続時、密閉された空間では酸素を消費するため、十分な換気が必要です。また、車両から水が 排出されることがあります。なお、プラグインハイブリッド車接続時はエンジンが始動することがあります。接続前に車両および本製品の取扱説明書をご確認ください。

搭載電池量 kWh\*2

給電コネクターを電動車両に接続し、スイッチを押すだけのカンタン操作で電気機器が使えます。









②電源スイッチON→スタートスイッチON

③コンセントに電気機器のプラグを挿して使う

# 優れた可搬性と積載性

ラクに運べる折りたたみ式ハンドルと、小さな段差もスムーズ に乗り越える大型車輪を採用。また、車載可能なサイズに加え、 積み降ろしがしやすい大型グリップを備えているので、クルマ の荷室に載せて運ぶこともできます。

※Power Exporter e: 6000は横置き状態での積載・保管が可能です。ただし横置き状態での





## さまざまな電動車両に メーカー 接続可能

V2L\*の外部給電機能を備えるクルマな メーカー・車種にかかわらず電力を取り出

\*電動自動車用充放電システムガイドライン V2L DC版(電気安全 および車両と接続機器の互換性を確保するために作成された規格)



Honda	N-VAN e:	29.6
	CR-V e: FCEV	_
	N-ONE e:	29.6
トヨタ自動車	MIRAI	_
日産自動車	日産リーフ* <sup>3</sup>	40/60*4
	日産サクラ	20
三菱自動車工業	アウトランダー PHEVモデル	22.7
メルセデス・ベンツ	EQS	118
日野自動車	日野デュトロ Z EV	40
※ご使用に際しては事前に接	続車両の取扱説明書をご確認ください。接続車両に	よっては、出力制限や使用条件に

接続可能車種例\*1

XC、ECHICはいている中間になが中間のなめなが当なと、職品へんこい。なが平均によってしな、ロブが成ケビサカルと り給電が停止する場合があります。車種によっては接続時に回極のロケケーブルを使用する必要があります。\* 3 車台告号が「ZEO-Jで 始まる車両および車台番号が「AZEO-0501~053467]の車両は、車両側のプログラムの変更が必要となる場合が あります。&電対かの可否について、事前に日産自動車販売店にご確認ください。\* 4 ブレードによります。



# 「非常時の備えや大型イベントで活用」(従来モデルPower Exporter 9000の採用事例)

### 電動車両の活用で、災害時の停電に備える練馬区

東京都練馬区では、大規模地震などの災害が発生した場合の避難拠点の緊急電源として、 EV(電気自動車)、FCEV(燃料電池自動車)等を活用する取り組みを始めています。練馬区 では、EV9台とFCEV2台の電動車両と、Power Exporter 9000を10台所有しています。 災害時は、電動車両とPower Exporter 9000を避難拠点へ配置し、照明や携帯電話の 充電などに電動車両の電力を供給します。また、区民や事業者が所有する電動車両を 避難拠点の緊急電源として活用する「災害時協力登録車制度」を設け、災害時の電源確保の 取り組みを進めています。(2019年9月時点)





DMAT(災害派遣医療チーム)訓練にて医療機器 やICT機器などの精密機器に高品質な電力を供給 、全ての電子機器が正常に作動しました。







### 大型ライブでの電源供給

消費電力等は、経済産業省 資源エネルギー庁 省エネ性能カタログ、各電機メーカーホームページ・カタログより引用。

[LUNA SEA 35th ANNIVERSARY TOUR 2024 **ERA TO ERA -EPISODE 1-**」で、ステージ上の全ての 演奏機材に、燃料電池自動車(FCEV)からPower Exporter 9000を介して高品質な電力を供給し、ライブを 支えました。

# 「大型電気製品からパソコンなどの精密機器まで動かせる!」

## 店舗で





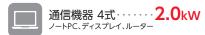






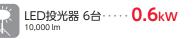
### 防災拠点で

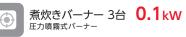












スマートフォン 20台 **0.3**kW

### 自宅で









消費電力の目安となります。電気事業者からの電気配線や

